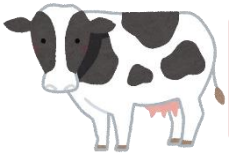


# 家畜衛生広報いいだ

長野県飯田家畜保健衛生所  
飯伊家畜畜産物衛生指導協会  
TEL: 0265-53-0439,0440  
FAX: 0265-53-0441  
E-mail: iidakachiku@pref.nagano.lg.jp  
http://www.pref.nagano.lg.jp/iidakachiku/

R4(2022).5.12 発行 2022\_No.2



## バルク乳検査が始まります

今年も、年2回（6月、11月）のバルク乳検査（細菌、牛ウイルス性下痢（BVD）ウイルス）を行います。採材・検査へのご協力をお願いします。

バルク乳検査では、乳房炎菌の存在の有無や、搾乳衛生の状態をチェックできます。検査の結果、黄色ブドウ球菌（SA）やマイコプラズマ等が検出された場合は、個体乳検査による感染牛の特定や立会による搾乳手技の検討も行っています。詳細は家畜保健衛生所までお問い合わせください。

## ストレスコッカス・ウベリス(SU)にご注意を！

SU は、環境性レンサ球菌の1つで、**完治しにくく、慢性化しやすい乳房炎**を引き起こします。SU は一度感染してしまうと治りづらいため、**早期発見と予防**が重要となります。

### SUの特徴

- ✓ 敷料に多く存在
- ✓ 環境性レンサ球菌のうち 28%で SU 検出、罹患した分房のおよそ 4 割で 1 年以内に再発したとの報告あり（NOSAI オホーツク診療所）
- ✓ 長期（8～10 日間）にわたる十分な治療や 3 日間のショート乾乳治療が必要
- ✓ 対策→敷料をこまめに交換、プレディッピングや乳頭清拭の実施

感染牛の特定など、対応については当所にご相談ください。



**搾乳衛生・管理等のご相談はお気軽に！**  
連絡先 飯田家畜保健衛生所 保健衛生課  
Tel 0265-53-0440 Fax 0265-53-0441

